

全国主要書店でも発売中!

定期購読者に支えられている雑誌です

週刊金曜日

毎週金曜日発売
定価 780円(税込)
定期購読は1冊600円(1年購読)から700円(月々引落し)

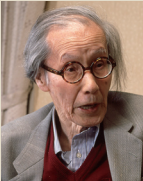


1993年創刊 忖度せず、流れに抗い、真実を報道する週刊誌 私たちは『週刊金曜日』です



誌名の由来

反ファシズムのフランス人民戦線が刊行した『Vendredi(金曜日)』。それに刺激され、治安維持法下の京都で発行されるも弾圧により途絶した『土曜日』。戦後日本の民主主義を支え、34年を積み重ねたが部数の低迷により廃刊した『朝日ジャーナル』。それらの志を継承し、さらに発展させるものとして、哲学者・久野収が『週刊金曜日』と命名する。



『週刊金曜日』は定期購読がおトクです! ウラ面をご覧ください

キリトリ

郵便番号 103-8790
〒103-8790
945
東京都中央区日本橋浜町1-5-13
日本橋スカイビル6階
(株)金曜日
『週刊金曜日』定期購読係行

料金受取人私郵便
にほんばし
蔵前局承認
1428
差出有効期間
2026年10月
9日まで
(切手不要)

キリトリ

今すぐこのハガキでご購読のお申込みを!
●定期購読の最初の1冊分を無料贈呈いたします。
●このチラシをどちらで受け取られましたか? 下記にご記入ください。

記入欄
本ハガキが到着次第、最新号からお届けします。
(別途、振替用紙・手続用紙をお送りいたします)
★いただいた個人情報は、本誌や出版物の発送、事務連絡、宣伝物、アンケートの送付、弊社イベントの案内に利用させていただきます。
★弊社の個人情報保護方針全文はWebサイトに掲載しています。

本当のハコを誰にも遠慮せず伝えます

1 スポンサーに依存しない

重要な事実が報じられない、報じられても扱いが小さい。その主たる原因を突き詰めると広告にたどりつきます。政府の広告宣伝費や企業広告がマスメディアの利益の大部分を占めているなか、その報道や論調に影響を与える「クライアントタブー」は確実に存在します。こうした影響から自由であるために『週刊金曜日』は定期購読料金を経営の基盤としています。

2 権力と対峙する

『週刊金曜日』はジャーナリズムを基礎としています。市民による監視が失われたとき国家権力は「癒着」「独裁化」して、真実が覆い隠され、権力側の都合の良い「物語」に改変されます。ジャーナリズムは国家の暴走を未然に防ぐ役割をもっているはずですが、昨今の報道機関は権力に忖度し、擦り寄る姿勢さえも見せています。本誌は権力から独立した市民のジャーナリズムです。

3 読者参加型

市民によるジャーナリズムは、専門のジャーナリストだけでは作れません。読者＝市民の参加が必要になります。記者、批評家、学者、市民と本誌編集部との協力で、市民主催のジャーナリズムを作っていきたい、そうした思いから『週刊金曜日』には市民によるイベントのページや「読者会」のページがあります。ぜひ定期購読者になって、市民によるジャーナリズムに参加してください。



お問い合わせ

〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町1-5-13 日本橋スカイビル6階
(株)金曜日『週刊金曜日』定期購読係 行

TEL 0120-00-4634

FAX 0120-55-4634

E-mail koudoku@kinyobi.co.jp

URL https://www.kinyobi.co.jp/

フリガナ お名前	年齢 歳
〒住所	都道 市区
	府県 市郡
TEL () ()	FAX () ()
Mail	
ご職業	

●送付先

『週刊金曜日』定期購読申込書

●該当する□に✓をつけてください。

□ 定期購読を申し込む
(本誌の定期購読は □初めて □以前購読していた)

郵便振替：一括払い(□半年 □1年)
↑ (どちらかを選択してください)

口座引落：□月々払い(半年以上)

『週刊金曜日』は定期購読がおトクです

購読期間	店頭定価	定期購読料金	割引額	割引率
1年 (48冊)	37,440円	28,800円	8,640円	23%
半年 (24冊)	18,720円	16,080円	2,640円	14%

★月々口座引落しも1冊あたり80円おトクの700円! 送料無料で!

定期購読をご検討中の方には見本誌を差し上げます。
※発送開始後の途中解約はご容赦ください。

●通信欄
※ご請求先が送付先と異なる場合や見本誌希望の方は、下記通信欄にご記入ください